



# 令和5年度 滝野川東地区地域円卓会議 概要

---

■日時：令和6年2月27日（水）15：00～15：55

■場所：滝野川東地域振興室 会議室

■参加団体：飛鳥山自治会、馬場自治会、東大原自治会、西大原自治会、西ヶ原西部自治会、西ヶ原西谷戸自治会、西ヶ原南谷戸自治会、西ヶ原三和自治会、西ヶ原上町自治会、西ヶ原二本榎自治会

## ■会議概要

1. 開会のあいさつ 滝野川東地区自治会連合会会長
2. 円卓会議について 事務局より説明
3. 意見交換  
テーマ「地域の防災について」

### 【自主防災組織の取組み・現況等について】

- ・定期的にスタンドパイプなどで訓練を行っている。災害が昼間に起こった時に備え、女性でも使えるように訓練を重ねている。
- ・消火栓の場所もすぐにわかるように、地図に落とし込んでいる。
- ・自治会に消防団員はいるが、いざとなったら消防団には頼れないと思う（日中不在の為など）。
- ・高齢化で防災訓練に出てこれない人も多い。
- ・避難所が中学校ということもあり、地域の中学生も防災訓練に参加してもらっている。これからは積極的に若い子にも防災教育をしていった方がよいと思う。

### 【課題】

- ・若い人は、防災意識が無さすぎる。
- ・災害時の役割分担が明確になっていない。

- 備蓄倉庫に何が入っているのかすら知らない。想定で避難者3日間分の飲食物等があると思うが今後はそれ以上必要になってくると思う。しかし、それだけの量を保管しておく場所が無い。

#### 【今後について】

- 実際に避難所開設訓練を行うなど、シミュレーション訓練を行ったほうが良い。
- 危機管理室から防災について話をしてもらい、自主防災組織の部長や地域の人などにも参加してもらい、いざという時に少しでも自分たちで動ける体制を作らねばならない。
- 今回の地域円卓会議を通じて、自治会、学校、行政などの様々な組織と綿密に連携を取り、災害時の運営・体制の構築が喫緊の課題である。地域防災の取組みをきっかけに、地域のきずなづくりにも結びつけるように動いていきたい。

